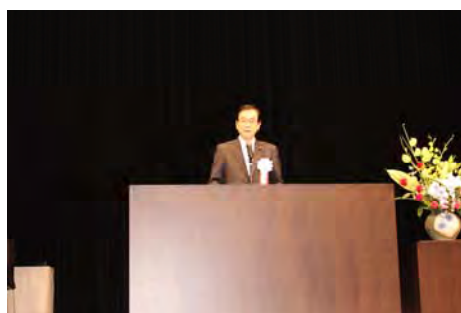
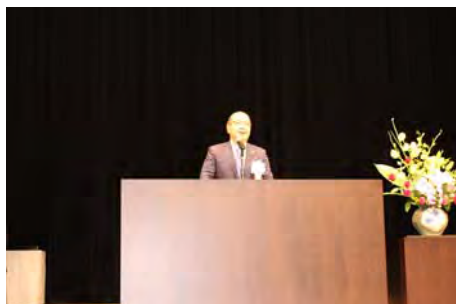


「令和4年度 とやま水土里フォーラム」の開催

富山県、富山県土地改良事業団体連合会が主催した「令和4年度とやま水土里フォーラム」が、令和4年10月13日（木）氷見市芸術文化館にて、土地改良関係者、県・市町村等 約350人参加のもと開催されました。

主催者を代表して、新田八朗知事、堂故茂 県土連会長から開会の挨拶があり、続いて来賓の川合規史農林水産省北陸農政局長、渡辺守人富山県議会議長、林正之氷見市長の祝辞がありました。



次に県知事表彰があり、土地改良施設の維持管理や、多面的機能の発揮のための活動に取組み、他の模範となる団体および個人に対して「とやま水土里賞」が新田知事から受賞されました。



受賞されたのは、次の2団体と2個人の方々です。おめでとうございます。

■団体

- ・島尾自治会（氷見市）
- ・農事組合法人ふかだん（富山市）

■個人

- ・野手 宗秋 氏（射水市）
- ・八田 浩資 氏（砺波市）

つづいて、とやま水土里賞の団体受賞者である、島尾自治会（発表者：中田正幸 自治会長）と農事組合法人ふかだん（発表者：深井 清作 理事）から事例発表が行われました。次に特別講演に入り、小堀 夏佳氏（（一社）日本野菜テロワール協会代表理事）から本フォーラムのテーマとなる「ヒットの理由！これからの時代に売れる野菜と産地づくり」と題し講演されました。

初代野菜バイヤーとして約20年間にわたり全国の農家を巡り、野菜のネーミングからレシピ開発、売り方指導など広範囲における取り組んだ内容などについて講演をされました。現在は「愛の野菜伝道師」と精力的に活動されており、さまざまなメディアに出演しておられます。



一方、館内2階エントランスでは「とやま水土里賞受賞」、「農業農村整備優良コンクール受賞地区」の活動内容や「氷見市の土地改良施設」および「各農林振興センター」における取り組みを紹介するパネル展示をおこないました。また、「農業農村整備における各種広報動画」もTVモニターで流し全日程を終了しました。

